

プレーパークで遊ぼう！



みなと外遊びの会（通称 みなそと）は平成26年に港区でプレーパークを実施する目的で結成され、平成30年度よりNPO法人として行政と協働で運営を行っています。

プレーパークは公園の規制を少なくし、自然素材や廃材道具を使って子どもがやりたい事に挑戦できる場で、「自分の責任で自由に遊ぶ」をモットーにした遊び場です。



CCクラブ10期第2グループがCC大学修了後、みなと外遊びの会（通称 みなそと）の法人化に取り組みました。



高輪森の公園へ取材した時の「みなと外遊びの会」メンバーの皆さん。プレーパークは亀塚公園、港南三丁目遊び場でも開催しています。

（取材時の感想）

高輪森の公園には、親子合わせて100人以上が集まっていました。他にプレーパークリーダーやサポーターの方々が10名ほどで見守っていました。井戸からポンプで水を汲み、水路を作って泥んこ遊びに夢中の子、小高い山をかけ回ったり、木にロープを掛けて遊びを工夫したり、七輪に火をおこしてマシュマロやサツマ芋を焼いたり、シャボン玉を作ったり、思い思いの遊びを楽しそうにしていました。「楽しいよ」と満足そうに答えてくれた子供達の笑顔が、私達の横を駆けて行きました。



「みなそと」が目指すもの

- ・常設プレーパークをつくる
 - ・世代を超えて人と人が繋がる場
 - ・2地区（現状）から5地区にプレーパークをひろげる
- お問合せ <https://minasoto.jimdo.com>

「みなそと」では、プレーパークリーダーやサポーターとして、お手伝いをして頂ける方を募集しています。

